

## 令和 3 年 月別転入超過数の推移

## 関西広域連合 構成府県別転入超過数の推移（令和 3 年）

表 1

（出典：総務省統計局 住民基本台帳人口移動報告）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
滋賀県	対東京圏	-29	5	-647	-119	-129	-54	-69	-89	-27	-65	1	-24	-1,246
	対全国	-99	15	-380	662	-9	277	-318	75	190	151	264	206	1,034
京都府	対東京圏	-39	-92	-1,345	19	-219	-104	-76	-159	-121	-66	43	5	-2,154
	対全国	-272	-215	-613	1,291	-743	-610	-425	-578	-691	-519	-61	-438	-3,874
大阪府	対東京圏	-201	-305	-3,885	-1,275	-655	-488	-71	-322	-406	-368	-193	-222	-8,391
	対全国	215	-156	4,386	476	161	231	371	-37	23	-81	28	5	5,622
兵庫県	対東京圏	-172	-137	-2,629	-811	-554	-475	-167	-66	-185	-165	-206	56	-5,511
	対全国	-248	175	-1,486	-608	-1,047	-900	-280	-228	-520	-86	-168	52	-5,344
奈良県	対東京圏	2	-54	-472	-112	-94	-33	-9	-32	-4	-7	-48	31	-832
	対全国	62	-315	-659	-94	-249	-193	-34	76	-37	98	-61	90	-1,316
和歌山県	対東京圏	-21	-6	-284	-121	-29	-1	-27	-36	-32	-19	2	24	-550
	対全国	32	-67	-905	-515	-125	-88	-89	7	-137	-1	-96	32	-1,952
鳥取県	対東京圏	-6	0	-192	-73	-23	-18	-8	-36	-28	-29	-1	24	-390
	対全国	59	33	-865	-192	12	-22	85	-12	-97	-4	-71	38	-1,036
徳島県	対東京圏	13	-21	-317	-64	-17	-68	30	-16	-8	-7	-11	-27	-513
	対全国	-30	-112	-893	-287	-68	-129	16	-122	72	-57	-54	-73	-1,737
広域連合計	対東京圏	-453	-610	-9,771	-2,556	-1,720	-1,241	-397	-756	-811	-726	-413	-133	-19,587
	対全国	-281	-642	-1,415	733	-2,068	-1,434	-674	-819	-1,197	-499	-219	-88	-8,603

※マイナスは転出超過

- ・対東京圏では、広域連合構成府県のすべてが転出超過となっているが、対全国では、大阪府と滋賀県のみが転入超過となっている。

## 東京都・東京圏・関西広域連合転入超過数の推移（令和 2 年及び令和 3 年）

表 2 東京都・東京圏転入超過数の推移（対全国）

（出典：総務省統計局 住民基本台帳人口移動報告）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
東京都	令和 2 年	3,286	4,578	40,199	4,532	-1,069	1,669	-2,522	-4,514	-3,638	-2,715	-4,033	-4,648	31,125
	令和 3 年	-1,490	-1,838	27,803	2,348	-661	-583	-2,964	-3,363	-3,533	-3,262	-3,254	-3,770	5,433
東京圏	令和 2 年	5,573	7,759	70,805	13,055	1,267	4,258	-1,459	-459	87	1,118	-280	-2,481	99,243
	令和 3 年	710	1,564	57,970	14,566	3,884	3,106	-1,829	800	233	1,022	387	-714	81,699

- ・東京都の転入超過数は、令和 2 年の約 3 万 1 千人に対し、令和 3 年は約 5 千 4 百人と約 83% の大幅減となり、統計が比較可能な平成 26 年以降の過去最少を更新した。
- ・東京都は令和 2 年 7 月から令和 3 年 2 月までの 8 ヶ月間、令和 3 年 5 月から 12 月までの 8 ヶ月間、転出超過となっている。
- ・東京圏全体（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）の転入超過数は、令和 2 年の約 9 万 9 千人に対し、令和 3 年の約 8 万 1 千人と約 18% の減となっている。

表3 関西広域連合 転出・転入及び転入超過数の推移

(出典：総務省統計局 住民基本台帳人口移動報告)

			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
対東京圏	令和2年	転出	5,729	5,731	26,378	15,209	4,944	6,498	5,810	5,738	5,696	5,736	4,311	4,272	96,052
		転入	4,263	4,357	15,016	12,679	4,237	5,096	5,216	5,524	5,032	5,107	4,045	4,344	74,916
		転入超過数	-1,466	-1,374	-11,362	-2,530	-707	-1,402	-594	-214	-664	-629	-266	72	-21,136
	令和3年	転出	4,811	5,153	25,663	15,086	6,713	6,053	5,572	5,855	5,590	5,667	4,590	4,426	95,179
		転入	4,358	4,543	15,892	12,530	4,993	4,812	5,175	5,099	4,779	4,941	4,177	4,293	75,592
		転入超過数	-453	-610	-9,771	-2,556	-1,720	-1,241	-397	-756	-811	-726	-413	-133	-19,587
対全国	令和2年	転出	25,093	26,477	88,454	63,428	22,573	27,357	27,284	26,909	26,033	26,157	23,074	24,909	407,748
		転入	24,175	25,815	86,751	63,992	21,958	26,397	26,757	26,846	25,389	25,657	23,057	24,502	401,296
		転入超過数	-918	-662	-1,703	564	-615	-960	-527	-63	-644	-500	-17	-407	-6,452
	令和3年	転出	23,835	27,870	89,605	59,979	28,093	27,008	26,348	27,368	25,397	25,730	24,454	23,892	409,579
		転入	23,554	27,228	88,190	60,712	26,025	25,574	25,674	26,549	24,200	25,231	24,235	23,804	400,976
		転入超過数	-281	-642	-1,415	733	-2,068	-1,434	-674	-819	-1,197	-499	-219	-88	-8,603

- ・ 広域連合全体の状況は、対東京圏、対全国とも転出超過となっているが、超過数は対東京圏で約1千5百人減少したが、対全国では約2千1百人増加した。
- ・ 関西広域連合「第2期関西創生戦略」において、「毎年、東京圏からの転入増と東京圏への転出減を目指す」ことを基本目標としているが、令和3年においては、転入が676人の増、転出が873人の減と目標達成ペースで推移している。